平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名　株式会社 ニフコ　　上場取引所　東
コード番号　7988　URL　http://www.nifco.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山本　利行
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 本多　純二　TEL 03-5476-4850

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日　配当支払開始予定日　平成24年12月3日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	68,145	19.2	5,401	8.0	5,239	16.5	3,008	13.6
24年3月期第2四半期	57,156	△5.9	5,001	△30.7	4,496	△34.0	2,646	△41.9

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　3,319百万円　(3.9%)　24年3月期第2四半期　3,195百万円　(16.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	56.82	―
24年3月期第2四半期	49.53	49.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	143,036	82,651	56.7	1,538.55
24年3月期	134,886	81,202	59.1	1,504.22

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　81,074百万円　24年3月期　79,674百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	22.00	―	23.00	45.00
25年3月期	―	23.00			
25年3月期(予想)			―	23.00	46.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	5.8	12,500	22.1	12,000	19.3	7,000	2.1	132.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	53,754,477 株	24年3月期	53,754,477 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,059,273 株	24年3月期	786,811 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	52,939,887 株	24年3月期2Q	53,439,765 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 6
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）セグメント情報等 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間のわが国経済は、復興関連の公的需要や自動車に対する需要刺激策などを背景に回復の動きが見えたものの、為替の円高水準や欧州経済の財政問題の長期化、中国での景気減速による減産の影響等、先行きに不透明な状況もみられました。

当社グループの主要顧客であります日系自動車メーカーでは、日本において政府の景気刺激策を背景に需要の回復がみられ、また海外においても北米、タイ等では好調に推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第２四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比19.2％増の681億４千５百万円となりました。

利益面では、新拠点等におけるコスト増加もありましたが、販売増加による利益増や原価低減活動等に努めました結果、当第２四半期連結累計期間の連結営業利益は前年同期比8.0％増の54億１百万円となりました。連結経常利益は前年同期比16.5％増の52億３千９百万円となり、また連結四半期純利益は前年同期比13.6％増の30億８百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合成樹脂成形品事業

合成樹脂成形品事業は、９月後半から減速感が見られたものの、総じて国内においては日系自動車メーカーの生産回復が見られ、海外においても北米、タイをはじめ比較的順調に推移しました。この結果、当第２四半期連結累計期間の合成樹脂成形品事業の売上高は前年同期比20.8％増の591億７千万円となりました。営業利益も主に販売増加による利益増により、前年同期比5.8％増の65億７千９百万円となりました。

②ベッド及び家具事業

ベッド及び家具事業は、「シモンズベッド」として高級ブランドも浸透し、国内外とも堅調に推移しました。この結果、当第２四半期連結累計期間のベッド及び家具事業の売上高は前年同期比11.7％増の79億１千７百万円となりました。営業利益につきましては、販売増加による利益増や国内での生産の改善活動等により、前年同期比27.6％増の９億２千３百万円となりました。

③その他の事業

その他の事業は主に新聞及び出版事業であります。当第２四半期連結累計期間のその他事業の売上高は前年同期比0.8％減の10億５千７百万円となりました。営業損失は１億６百万円（前年同期の営業損失は１億６千３百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ81億５千万円増加して、1,430億３千６百万円となりました。この主な増加要因は、現金及び預金の増加46億６千４百万円や設備投資の増加による有形固定資産の増加41億４千３百万円などによるものであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ52億９千２百万円増加し、850億５千７百万円となりました。この主な増加要因は、現金及び預金の増加46億６千４百万円や受取手形及び売掛金の増加10億９千万円などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ28億５千７百万円増加し、579億７千９百万円となりました。この主な増加要因は、投資有価証券23億７千８百万円の減少があったものの、有形固定資産が41億４千３百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ67億円増加し、603億８千５百万円となりました。この主な増加要因は、長期借入金32億８千２百万円の増加並びに短期借入金14億１千２百万円の増加などによるものであります。

純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ14億４千９百万円増加し、826億５千１百万円となりました。この主な増加要因は、その他有価証券評価差額金の減少４億９千万円があったものの、利益剰余金が17億７千３百万円増加したことなどによるものであります。

以上により当第２四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.4ポイント減少し、56.7％となりました。

②キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、62億４千６百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益52億２千万円、減価償却費31億７千６百万円などの資金増があり、一方で、たな卸資産の増加額12億２千７百万円や法人税等の支払額９億８千５百万円などの資金減があったことよ

るものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、43億６千９百万円となりました。これは主に固定資産の取得78億７千５百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、28億９千５百万円となりました。これは主に、配当金の支払12億１千７百万円があったものの、長期借入れによる収入35億６千３百万円があったことによるものであります。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて48億８千８百万円増加し、336億６千６百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、欧州債務問題や中国の景気減速懸念等により、先行き不透明な状態にあり、下振れするリスクが懸念されますが、不確定な要素が多く、また当第２四半期連結累計期間の業績が当初の予想通りに推移していることから、現時点での通期の連結業績予想は、当初（平成24年５月10日発表）の計画から変更しておりません。

今後業績予想を合理的に見積もることが可能となった時点で、必要とあればすみやかに開示する予定であります。

なお、連結業績予想に用いた主な為替換算レートは、78円／米ドル、100円／ユーロです。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,306	33,971
受取手形及び売掛金	27,793	28,883
有価証券	5,077	3,635
商品及び製品	7,487	7,986
仕掛品	1,916	2,202
原材料及び貯蔵品	3,279	4,037
繰延税金資産	901	877
その他	4,076	3,542
貸倒引当金	△75	△80
流動資産合計	79,764	85,057
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,831	16,317
機械装置及び運搬具（純額）	7,441	8,568
金型（純額）	2,298	2,513
工具、器具及び備品（純額）	2,018	2,132
土地	14,282	14,464
建設仮勘定	5,519	5,541
その他（純額）	11	9
有形固定資産合計	45,403	49,546
無形固定資産		
のれん	290	337
その他	914	1,754
無形固定資産合計	1,205	2,092
投資その他の資産		
投資有価証券	6,871	4,493
繰延税金資産	232	388
その他	1,550	1,476
貸倒引当金	△140	△17
投資その他の資産合計	8,513	6,340
固定資産合計	55,122	57,979
資産合計	134,886	143,036

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,848	13,761
1年内償還予定の社債	－	15,000
短期借入金	4,697	6,110
1年内返済予定の長期借入金	152	229
未払金	2,145	2,145
未払法人税等	1,076	1,715
賞与引当金	1,340	1,377
その他	5,393	6,350
流動負債合計	28,655	46,689
固定負債		
社債	15,000	－
長期借入金	6,967	10,250
繰延税金負債	692	726
退職給付引当金	1,900	2,111
その他	468	607
固定負債合計	25,028	13,695
負債合計	53,684	60,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,290	7,290
資本剰余金	11,651	11,651
利益剰余金	74,604	76,378
自己株式	△1,770	△2,249
株主資本合計	91,775	93,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	272	△218
土地再評価差額金	△86	△86
為替換算調整勘定	△12,286	△11,691
その他の包括利益累計額合計	△12,100	△11,996
少数株主持分	1,527	1,577
純資産合計	81,202	82,651
負債純資産合計	134,886	143,036

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	57,156	68,145
売上原価	39,098	48,368
売上総利益	18,057	19,777
販売費及び一般管理費	13,055	14,375
営業利益	5,001	5,401
営業外収益		
受取利息	146	97
貸倒引当金戻入額	－	117
その他	168	206
営業外収益合計	314	421
営業外費用		
支払利息	152	227
為替差損	500	268
その他	167	87
営業外費用合計	819	584
経常利益	4,496	5,239
特別利益		
固定資産売却益	6	22
負ののれん発生益	174	－
その他	86	2
特別利益合計	267	24
特別損失		
投資有価証券評価損	18	27
固定資産処分損	10	14
震災に伴う操業度差異	505	－
その他	6	1
特別損失合計	540	43
税金等調整前四半期純利益	4,223	5,220
法人税等	1,306	2,033
少数株主損益調整前四半期純利益	2,917	3,186
少数株主利益	270	178
四半期純利益	2,646	3,008
少数株主利益	270	178
少数株主損益調整前四半期純利益	2,917	3,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△269	△490
為替換算調整勘定	545	622
持分法適用会社に対する持分相当額	1	－
その他の包括利益合計	277	132
四半期包括利益	3,195	3,319
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,944	3,112
少数株主に係る四半期包括利益	251	206

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,223	5,220
減価償却費	2,897	3,176
のれん償却額	21	26
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4	△119
賞与引当金の増減額（△は減少）	11	32
退職給付引当金の増減額（△は減少）	150	209
受取利息及び受取配当金	△173	△123
支払利息	152	227
為替差損益（△は益）	263	88
持分法による投資損益（△は益）	1	2
固定資産売却損益（△は益）	△5	△22
投資有価証券評価損益（△は益）	18	27
売上債権の増減額（△は増加）	△1,108	△819
たな卸資産の増減額（△は増加）	△638	△1,227
その他の資産の増減額（△は増加）	△728	203
仕入債務の増減額（△は減少）	△513	△325
未払又は未収消費税等の増減額	△114	△66
その他の負債の増減額（△は減少）	168	696
その他	137	126
小計	4,760	7,335
利息及び配当金の受取額	176	123
利息の支払額	△163	△227
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△1,997	△985
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,776	6,246
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△703	△401
定期預金の払戻による収入	743	808
有価証券の取得による支出	△606	△2,042
有価証券の売却及び償還による収入	2,239	4,547
固定資産の取得による支出	△5,499	△7,875
固定資産の売却による収入	27	35
投資有価証券の取得による支出	△83	△504
投資有価証券の売却による収入	91	1,014
貸付けによる支出	△35	△16
貸付金の回収による収入	23	24
子会社株式の取得による支出	△1,009	△39
その他	△110	79
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,922	△4,369

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,748	7,797
短期借入金の返済による支出	△2,698	△6,441
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3	△2
長期借入れによる収入	163	3,563
長期借入金の返済による支出	△1,926	△149
自己株式の売却による収入	10	107
自己株式の取得による支出	△0	△603
配当金の支払額	△1,335	△1,217
少数株主への配当金の支払額	△216	△157
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,256	2,895
現金及び現金同等物に係る換算差額	△182	116
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,584	4,888
現金及び現金同等物の期首残高	39,002	28,778
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,417	33,666

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
【セグメント情報】
Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年９月30日）
〔報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報〕

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注1）	調整額（注2）	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注3）
	合成樹脂成形品事業	ベッド及び家具事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	49,000	7,090	56,090	1,065	－	57,156
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	0	1	46	△48	－
計	49,001	7,090	56,092	1,112	△48	57,156
セグメント利益又は損失（△）	6,218	723	6,941	△163	△1,777	5,001

（注）１． その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。
２． セグメント利益又は損失の調整額△1,777百万円は、全社費用△1,840百万円及びセグメント間取引消去63百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
３． セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

（参考情報）
〔所在地別セグメント情報〕

（単位：百万円）

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	29,315	18,376	6,060	3,403	57,156	－	57,156
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,296	1,290	4	28	3,620	△3,620	－
計	31,611	19,667	6,065	3,432	60,777	△3,620	57,156
営業利益	3,147	2,737	383	185	6,454	△1,452	5,001

（関連情報）
〔地域ごとの売上高情報〕

（単位：百万円）

	日本	韓国	アジア(注2)	アメリカ	北米(注3)	欧州	その他	合計
売上高(注1)	29,053	7,728	10,773	5,284	1,029	3,239	48	57,156

（注）１.売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２.アジアの数値は韓国の売上高を含んでおりません。
３.北米の数値はアメリカの売上高を含んでおりません。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年９月30日）

〔報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報〕

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注1）	調整額（注2）	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注3）
	合成樹脂成形品事業	ベッド及び家具事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	59,170	7,917	67,088	1,057	－	68,145
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	0	0	54	△55	－
計	59,171	7,917	67,089	1,111	△55	68,145
セグメント利益又は損失（△）	6,579	923	7,503	△106	△1,994	5,401

（注）１． その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

２． セグメント利益又は損失の調整額△1,994百万円は、全社費用△2,058百万円及びセグメント間取引消去63百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３． セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

（参考情報）

〔所在地別セグメント情報〕

（単位：百万円）

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	34,332	21,335	8,340	4,137	68,145	－	68,145
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,633	1,796	9	32	4,473	△4,473	－
計	36,965	23,132	8,350	4,170	72,618	△4,473	68,145
営業利益又は損失（△）	4,314	2,184	469	△29	6,939	△1,538	5,401

（関連情報）

〔地域ごとの売上高情報〕

（単位：百万円）

	日本	韓国	アジア(注2)	アメリカ	北米(注3)	欧州	その他	合計
売上高(注1)	34,115	8,793	12,589	7,087	1,496	3,935	127	68,145

（注）１.売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

２.アジアの数値は韓国の売上高を含んでおりません。

３.北米の数値はアメリカの売上高を含んでおりません。